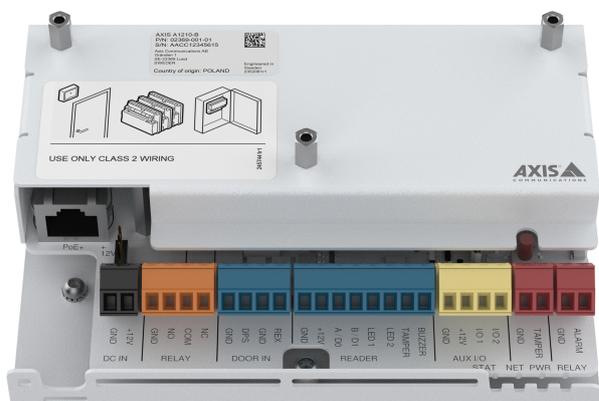


AXIS A1210-B Network Door Controller

コンパクトなベアボーン1ドアコントローラー

AXIS A1210-Bは、1本のPoEケーブルで給電される1台のドアを制御するために必要なすべてを含んでいます。Axisのエンドツーエンドソリューションに完全に統合される本製品は、小規模から大規模の設置向けに最適化されており、異なる種類の認証情報を使用する柔軟な認証に対応しています。このコンパクトで競争力のある価格のベアボーンユニットは、どこでも設置が可能で、迅速かつ容易に壁に設置できます。さらに、ユニットを積み重ねることができるので、既存のキャビネットや新設のキャビネットなどの狭いスペースへの設置に最適です。さらに、内蔵のサイバーセキュリティ機能により、不正アクセスを防ぎ、システムを保護します。

- > 1つのドアを完全に制御
- > 自由度の高い設置オプション
- > エッジのインテリジェンス
- > 内蔵サイバーセキュリティ機能
- > Axisエンドツーエンドソリューションに完全に統合



AXIS A1210-B Network Door Controller

ドアコントローラー

リーダー

コントローラーあたり最大2台のOSDPリーダー (マルチドロップ) または1台のWiegandリーダー
OSDPセキュアチャンネルをサポート
OSDPセキュアプロファイル検証済み

ドア

1 配線付きドア
ASSA ABLOY Aperio®ワイヤレスロック機器を最大16台まで統合可能

認証情報

サードパーティ製アクセス管理ソフトウェアを使用。
サーバー性能に依存。
最大250,000の認証情報をローカルに保存

イベントバッファ

ローカルに保存された最大250,000件のイベントに対応

電源

電源入力: 12 V DC、最大 36 W、または
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at、Type 2
Class 4

電源出力ロック: 12/24 V、ジャンパーで設定可能
PoEの場合: 最大 900 mA (12 V DC)、最大 450 mA (24 V DC)
DCの場合: 最大 1600 mA (12 V DC)、最大 800 mA (24 V DC)

電源出力リーダー: 12 V DC、最大500 mA
周辺機器装置 (ロック、リーダーなど) 用の合計電源
容量: DC給電の場合は12 Vで2,100 mA、PoE Class 4給
電の場合は12 Vで1,400 mA

I/Oインターフェース

出力電力: 12 V DC、最大500 mA
データ: OSDP、Wiegand
I/O: 3つのオープンドレイン出力、最大30 V、各
100 mA
1つの状態監視入力

ドア

出力電力: 12/24 V DC、ジャンパーで設定可能
I/O: REXおよびドアポジションセンサーの状態監視入
力
出力リレー: リレーNO/NC ×1、最大 2 A (30 V
DC)、抵抗型

補助装置

DC出力: 12 V、50 mA
I/O: 2ポート、設定可能入出力

外部

外部いたずら状態監視入力
アラーム状態監視入力

状態監視入力

リーダーインターフェース、ドアREX入力、ドアポジ
ションセンサー入力、およびAUX用に設定可能な入力
プログラム可能な終端抵抗器、1 K、2.2 K、4.7 K、
10 K、1%、 $\frac{1}{4}$ ワット標準
監視されていない1つの入力、キャビネットいたずら
検知専用

ケーブル要件

コネクタ用ワイヤーサイズ: CSA:AWG 28~16、
CUL/UL: AWG 30~14

DC電源とリレー: AWG 18-16

イーサネットとPoE: STP CAT 5e以上

リーダーデータ (RS485): シールド付きツイストペア
×1、120オームインピーダンス、最大1000 mに対応
リーダーデータ (Wiegand): 最大150 mに対応

コントローラーで給電するリーダー (RS485):

AWG 20~16、最大200 m (656 ft)¹

コントローラーで給電するリーダー (Wiegand):

AWG 20~16、最大150 m (500 ft)²

入力としてのI/O: 最大200 mに対応

システムオンチップ (SoC)

メモリー

RAM 512 MB、フラッシュ2 GB

ネットワーク

ネットワークプロトコル

IPv4、IPv6、HTTP、HTTPS³、TLS³、QoS Layer 3
DiffServ、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP
v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、
RTSP、RTCP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、
DHCPv4/v6、SOCKS、SSH、MQTT v3.1.1、Syslog

1. リーダーの電圧および電流入力範囲による。A4020-EおよびA4120-Eで評価。
2. リーダーの電圧および電流入力範囲による。
3. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については、axis.com/developer-communityを参照)。ACAPにはNative SDKが含まれます。
ワンクリックによるクラウド接続

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station、Axisのアプリケーション開発パートナーが提供するビデオ管理ソフトウェア (axis.com/vmsで入手可能) に対応

いたずら検知
ユニットカバーの取り外し/前面部へのいたずらリーダーへのいたずら
チルト、振動

認証

製品のマーキング
UL/cUL、KC、VCCI

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
EN 55035、EN 55032 Class B、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3
韓国: KC KN32 Class B、KC KN35

安全性
IEC/EN/UL 62368-1、IEC/EN 60950-1、UL 2043、UL 294

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きファームウェア、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、セキュアキーストア、セキュアブート

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS)³、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS³、TLS v1.2/v1.3³、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、IPアドレスフィルタリング

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

ケーシング
アルミニウム
カラー: 白 NCS S 1002-B

取付
キャビネットマウント⁴
DINレールマウント⁴
スタックマウント⁴

コネクタ
ネットワーク:シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE
I/O:DC電源、入力/出力、RS485/Wiegand、リレー用のターミナルブロック。簡単に設置できる、取り外し可能な色分けコネクタ。
コネクタ用ワイヤーサイズ: CSA:AWG 28~16、CUL/UL : AWG 30~14

動作温度
0° C~70° C
湿度20~85% RH (結露不可)

保管条件
-40°C~70°C

寸法
製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

重量
425 g

パッケージ内容
ドアコントローラー、インストールガイド、コネクタキット (取り付け済み)、アースキット、ケーブルタイ

4. UL規格UL 294対応、タンパースイッチ内蔵のインクロージャーに取り付け。

オプションアクセサリー

AXIS TA4711 Access Card
AXIS TA4712 Key Fob
AXIS TA1801 Top Cover
AXIS TA1901 DIN Rail Clip
AXIS TA1902 Access Control Connector Kit⁵
AXIS TQ1808-VE Surveillance Cabinet⁵
AXIS 30 W Midspan⁵
AXIS 30 W Midspan AC/DC⁵
AXIS T8006 PS12⁵
その他のアクセサリーについては、axis.com/products/axis-a1210-bにアクセスしてください。

システムツール

AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセクター、アクセサリーセクター
axis.comで入手可能

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、繁体字中国語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号

axis.com/products/axis-a1210-b#part-numbersで入手可能

サステナビリティ

物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠
(EC) No 1907/2006に準拠したREACH。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照してください。

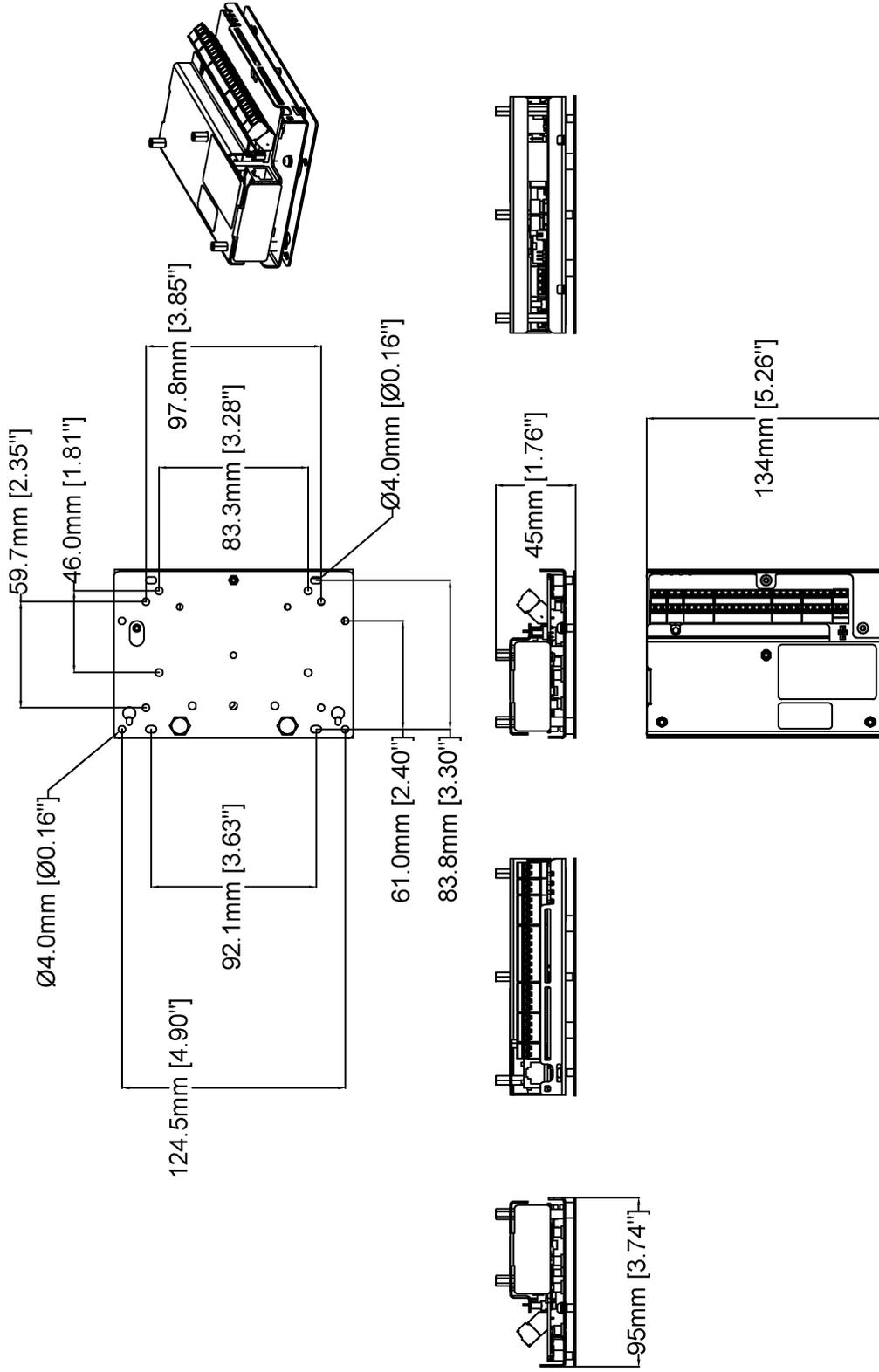
材料

OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

寸法図面



Revision	v.01	Revision date	2022-11-16
Paper size	A4	Release date	2022-11-16
Created by	MS	Scale	1:3

注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、セキュアブートは、装置が署名付きOSでのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、セキュアキーストアは、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault](https://www.axis.com/solutions/edge-vault)にアクセスしてください。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。